



消火訓練

今回は、水消火器を使って実際に火を消す訓練に加え、バケツリレーの訓練を行いました。火災の発生時は、どうしても慌ててしまうのですが、落ち着いて対応することが大切です。消火器を使用する際の基本的な注意事項や、効率的なバケツリレーの方法を訓練しました。



ファーストコンタクト

ファーストコンタクトは、災害時近隣住民共助の「最初の接触・情報交換」です。建物の倒壊などに対する初動は、まず助ける側の安全を確保することが大切です。その後も二次被害を出さないよう、注意点を確認しながらバールやジャッキを正しく使って、被災者を救出する訓練を行いました。

令和7年度自主防災訓練報告

11月16日(日)、令和7年度の学区自主防災訓練を長等小学校で実施しました。

中消防署・長等分団のご協力を得ながら、大津市初動支所班・ご来賓・防災士など関係者含め、自治会・幼小中PTA 総勢130名が参加しました。訓練内容は、消火、大津版ファーストコンタクト、搬送・応急手当、防災備蓄についての説明の4コーナーで、4グループに分かれた参加者が順次各コーナーをまわり訓練を受けました。

また、今年は消防車に加えてミニ消防車の展示もありました。例年以上に子ども連れのご家族が多く、アンケートでは、「子どもが喜んでいる。家族での参加促進につながっている」との意見を多くいただきました。

防災会では、今後も皆様のご意見を訓練内容に反映させていきます。



煙体験もしました

防災備蓄説明

平时に各家庭で備えておくべき水・食料・備品について説明しました。あわせて長等小学校の敷地に設置されている、大津市防災倉庫も確認しました。



搬送・応急手当訓練

AEDの使い方や心肺蘇生などを訓練しました。AEDは年々改良され、より使いやすくなっているのですが、型式によるちがいも説明されました。

写真の訓練は心肺蘇生ですが、十分押すことで音がでます。かなり力が必要であることが理解できます。

